第11号
平成14年12月16日

生涯学習の窓

富山大学生涯学習教育研究センターニュース

広がる富大の大学開放――「オープン・クラス」、「経営者大学」のスタート

≪オープン・クラス≫

本年度10月より、オープン・クラスがスタートしました。500科目もの大規模な公開授業を市民一般に向けて提供する取り組みは、信州大学についで全国的にも２番目の例となります。それゆえ、県内外の大学開放その他のお仕事に携わる方々から、実に多くの問い合わせ・質問をいただくこととなりました。実施にあたり、多くの教員・事務の方にはお世話になりました。何よりもまず、授業を積極的に公開していただいた先生方には、心より感謝申し上げます。

なお、既に前期「公開授業」にご協力いただいた先生方にご意見をお聞きしたところ、



◆公開授業ということでの特別な工夫
（しなかった：４人／多少工夫した：１人）
◆公開授業への負担感（なし：４人／多少負担：１人）
◆公開授業のメリット
（有意義だった：４人／どちらとも言えない１人）

となっています。

なお、「多少負担だった」という理由は、「資料を多く増やしたため」となっています。

また、前期の公開授業は「コマ数の半分以下」という規定がありましたが、これに対してはほとんどの方が全コマ公開した方がよい、という意見でした。具体的には、「半分だけ受講しても益にならない」「読み切り講談をやっている訳ではないので、半分だけ聞いて大丈夫な講義を準備することは不可能」「一部を聞いただけでは意義が見いだせない」「半分だけ来る人への対応を考えるくらいなら全部出ていただいた方がよい」などです。この他、「社会人学生がいることで学部学生の緊張感を高める結果となった」「社会人の方が社会問題について関心・知識があり、手本になってくれていた――情けないと言えば情けないが」「公開される授業が他の授業とどう関連したものなのか、どのように役立つものなのか、理解してもらう必要がある」といったご意見をいただきました。なお、後期から実施されているオープン・クラスについても、後日、受講生・先生方を対象にアンケート調査を行い、平成15年度の実施に向け役立てていきたいと思います。

オープン・クラスの受講者数は71名、各学部での受講状況は次のようになっています。

学部等	受講者数	延受講者数	科目数
教　養	23	25	15
人　文	20	23	15
教　育	29	35	21
経　済	6	6	4
経　済　夜	2	2	2
理	2	2	2
工	1	1	1
計		94	60

なお、そろそろ平成15年度のオープン・クラスに備える時期にさしかかってきました。各学部・教養教育実施機構の皆様には、ご多忙の折恐縮ですが、より多くの科目を提供していただきますよう、心よりお願い申し上げます。

≪経営者大学≫

長引く不況の中、効率的で生き生きとした職場づくり・人材づくりが求められています。前号でもお伝えいたしました通り、生涯学習教育研究センターでは、富山県中小企業家同友会共育委員会と提携し、「自律的・能動的に行動する社員が育つ土壌づくり」をめざし、第1期「経営者大学」（5月14日～7月19日）を開講いたしました。受講された方の感想をご紹介いたします。

- 「今の若者の特徴がイメージ的に理解できた」
- 「遊びの要素が入っていてよかった」
- 「自分の短所を長所にかえて受け入れてもらえる気持ちは感動的だった」
- 「（性格検査の結果を見て）少しショックを受けたが、これも個性だと思って生きていく」

また、今後の要望としても、「教育の問題についてもっと深くやりたい。事前学習・事後学習も必要であろう」という意欲的な意見をはじめ、「英会話の講習がやりたい」「工学系、金融系の教授をお願いしたい」「法律、経済、・・・」などなどのジャンルにも要望がありました。センターと同友会では、第2期の企画を1月以後に予定しており、連携を深めて参りたいと思っております。

今年も盛況だった親子フェスティバル

11月3日（日）～4日（祝）、第4回親子フェスティバルが開催されました。今や富大の看板行事の一つといっても過言ではないでしょう。両日ともあいにくの雨にみまわれ、またかなり寒い日となってしまいましたが、会場は2日間でのべ4千人の大入りとなりました。

今回のフェスは、前年にもまして多くの企画が提供されたこと、そして現在「統合・再編」の論議がなされつつある富山医科薬科大学、高岡短期大学の学生、ならびに国立立山少年自然の家、県内の「よさこいチーム」の共同企画・参加の機会が得られたところに特筆すべきものがあるでしょう。富山大学という枠をこえて、地域と共に連携しながら前進しつつある様子に、この行事の今後の発展に期待が高

まります。また、フェスのテーマソング「遊びの王国」――素晴らしい音色と歌声でした――、「Yosakoi in 富山大学」――勇ましい踊りとかけ声にしびれました――なども目を引きました。

夜遅くまで準備に携わり、当日もかなりのがんばりを見せた学生さんたち、そしてそれをご指導された教育学部の竹井先生、本当にお疲れさまでした。今後ともよろしくお願いします。



瀧澤学長を中心にテープカット





ものづくり体験

富山大学が「まなびピア石川2002」に参加

去る10月10日(木)～14日(月)、石川県金沢市の石川県産業展示館にて、「まなびピア石川2002」(第14回生涯学習フェスティバル・生涯学習見本市)が開催され、富山大学は、大学紹介・入試関係の案内により、中・高校生に向けて富山大学をアピールするとともに、公開講座、オープン・クラス等大学開放事業についての紹介をおこないました。

開催日程は平日も含んでおりましたが、中学・高校生が遠足をかねて参加するなど、連日のにぎわいを見せました。中には「ぜひたくさんの授業を公開して欲しい」という要望があり、あるいは「母校である富山大学にはがんばってほしい」と複数の卒業生の方からあつい激励を受けるなどの場面もありました。本学の特色をアピールする絶好の機会となり、有意義な取り組みとなりました。





なお、本学からは、蓮覚寺聖一先生(工学部教授)のご研究とベンチャー企業の設立に関するパネル・製作物・著作物の展示をお引

き受けいただき、お忙しい中ご準備の労をとっていただきました。また、工学部技官の平田暁子さんには、展示物解説のために会場までお越しいただきました。その他ご協力いただいた方々、誠にありがとうございました。

全国会議に出席

今年は、２つの全国会議に参加して参りました。

まず、去る10月11日(金)～12日(土)、石川県教育会館において、第14回大学開放の在り方に関する研究会（並びに第８回生涯学習実務者協議会）が開催され、大石と仲嶺が参加して参りました。京都市が大規模な財政的バックアップをおこなって実現した、「大学コンソーシアム京都」（京都市内の全大学が連携して市民の生涯学習等を支援するもの）の報告、北陸各地の大学開放の取り組み状況等、たいへん刺激的な報告に接することができました。

次に、去る10月24日(木)～25日(金)、弘前プラザホテル（青森県）にて第24回全国国立大学生涯学習系センター研究協議会が開催され、センターの教員全員（大石、神川、仲嶺）が参加して参りました。中でも目を引いたのは、弘前大学の「八戸サテライト」設置の取り組み、および青森県民カレッジの「生涯学習研究生制度」構想（大学が市民向けに半年間研究指導を行うもの）などです。参加者の間からは、厳しい質問・意見も相次ぎましたが、国立大学の中ではかなりユニークな取り組み・構想の一つであると考えられ、今後の全国の大学開放に刺激を与える報告をうかがうことができました。

会議報告

◆ **第１回生涯学習教育研究センター運営委員会**
- 開催日時：平成14年９月30日(月)15時30分～16時40分
- 開催場所：生涯学習教育研究センター会議室
- 議　　題：平成14年度事業計画について

◆ **第１回生涯学習教育研究センター公開講座専門委員会(持ち回り)**
- 開催日時：平成14年７月８日(月)
- 審議事項：平成14年度公開講座の変更（開設講座の追加）について

◆ **第２回生涯学習教育研究センター公開講座専門委員会**
- 開催日時：平成14年10月30日(水)13時30分～14時45分
- 開催場所：生涯学習教育研究センター会議室
- 議　　題：平成15年度公開講座等の実施計画について

◆ **第14回大学開放の在り方に関する研究会**
- 開催日時：平成14年10月11日(金)10時30分～17時20分
- 開催場所：石川県教育会館（金沢市）
- テーマ：大学と地域の連携・融合

◆ **第８回生涯学習実務者協議会**
- 開催日時：平成14年10月12日(土)９時30分～12時00分
- 開催場所：石川県教育会館（金沢市）
- テーマ：生涯学習社会に地域と大学をつなぐ新たな挑戦

◆ **第24回全国国立大学生涯学習系センター研究協議会**
- 開催日時：平成14年10月24日(木)～25日(金)　13時30分～12時00分
- 開催場所：弘前プラザホテル（弘前市）
- 協議事項：「公開講座の講義評価について」外１件



ただいま、平成15年度の公開講座（前期・後期とも）を企画中です。公開講座は、地域に開かれた大学であるための大事な事業ですので、ぜひとも先生方の積極的なご協力をお願いいたします。公開講座の企画にあたり、ご質問・ご意見などありましたら、気軽におたずねください。

発行：富山大学生涯学習教育研究センター／〒930-8555富山市五福3190／TEL076-445-6956／FAX076-445-6960